

油圧実践技術

油圧制御システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた油圧機器の構造、作動原理、JISによる回路図記号を理解した上で、実機に用いられる主要な制御回路の構成、動作特性を習得します。

カリキュラム

1. 油圧の概要

- (1) 油圧の利用
- (2) 油圧を扱うに必要な原理・原則・公式

2. 主な油圧要素

- (1) 油圧ポンプ
- (2) 制御弁（圧力、流量、方向）
- (3) アクチュエータ
- (4) 周辺機器、作動油

3. 実践実習

- (1) 回路圧とポンプ吐出し量の測定と特性解析
- (2) 負荷圧とリリーフ量の測定と特性解析
- (3) 負荷変動と流量特性解析
- (4) 方向制御弁による制御
- (5) 速度制御手法の違いによる動作特性の検証
- (6) 中間停止回路及びアンロード回路の特性
- (7) 重量荷重の下降速度制御回路

4. まとめ

使用機器等

内田油圧
油圧実験装置 MARK-II形

【持参品：筆記用具、関数電卓、作業服、帽子、安全靴】



日時

9月25日(水)・26日(木)・27日(金)

会場

ポリテクセンター静岡 O棟機械系実習場

受講料

14,000円

定員

10名(先着順)